



【11月1日は 彩の国教育の日】

埼玉県では、教育に関する理解を深めていただくため、11月1日を「彩の国教育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」としています。

下の表にあるとおり、地域の方から褒められる経験がある人ほど、社会を生き抜く力が高くなるというデータもあります。是非、本校の児童を温かく見守っていただき、直接児童を褒めていただくか、本校にお褒めのご連絡をくださいますと、児童の励みになりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

彩の国教育の日

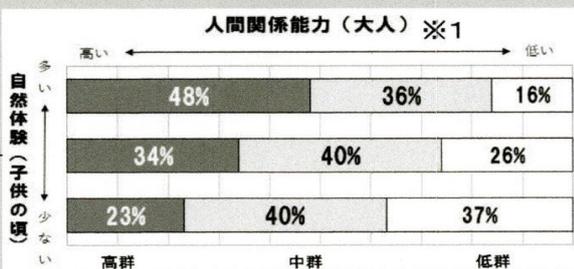


子供の頃の様々な経験が、将来の自分を創っていきます。

下のグラフは、20代以上の方々を対象に調査を行い、子供の頃の体験がもたらす成果を検証したものです。お子さんと話題にしてみても、いかがでしょうか。

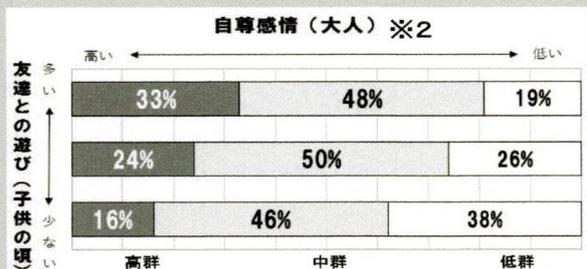
自然

私の子供の頃の体験、
我が子にもやらせたい!



人

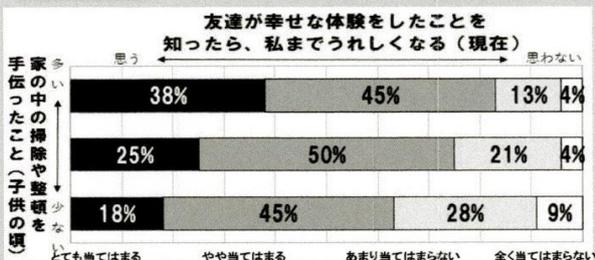
友達との楽しかった遊びは?



子供の頃に友達との遊びや自然体験が多かった大人ほど、資質や能力が高い傾向にあります。

家族

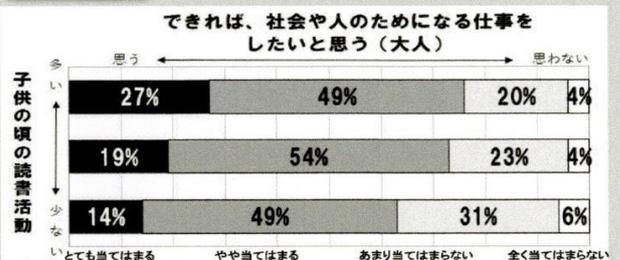
我が家の特別ルールって
何がある?



子供の頃にお手伝いをよくしていた大人ほど友達を思いやる気持ちが高い傾向にあります。

本

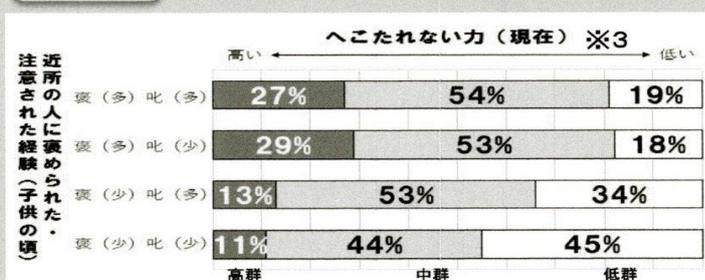
私のおすすめの本は・・・



子供の頃の読書活動が多い大人ほど、未来志向や社会性などの意識・能力が高い傾向にあります。

地域

地域の人との思い出って何があるのかな?



先生や友達、近所の人など周りの人から褒められる経験が多かった人、また、その経験に加え、叱られた経験が多かった人ほど、「社会を生き抜く資質・能力」の高い人が多くなる傾向があります。

※1 「人間関係能力」・・・人前でも緊張せずに自己紹介ができる、近所の人に挨拶ができる など

※2 「自尊感情」・・・自分のことが好き、家族を大切にできる など

※3 「へこたれない力」・・・何事も前向きに取り組むことができる、厳しく叱られてもくじけない など

出典 国立青少年教育振興機構

●「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」
(平成21年度)

●「青少年の体験活動等と自立に関する実態調査」
(平成22年度)

●「子どもの読書活動の実態とその影響・効果に関する調査研究」
(平成25年度)

●「子供の頃の体験がはぐくむ力とその成果に関する調査研究」
(平成30年度)